

学習指導要領の改訂について

令和2年度から小学校の学習指導要領が変わります。「学習指導要領」とは、国が定める教育課程の基準をまとめたもので、これを指針として各学校は授業を行います。

今回の学習指導要領は「社会に開かれた教育課程」を理念としています。情報化やグローバル化といった社会的変化が予測を超えて進展するようになってきており、今の子ども達が大人になる頃には、どのような社会になるか予測不可能な面があります。しかしそのような中でも、主体的に向き合い、広い視野を持って、自分の人生を切り拓いていけるような力を身に付けていくことを重視し、今回の改訂は行われています。今回の改訂で、小学校教育において次の4点が大きく変更されます。

【1. 英語の教科化】

英語が小学校3年生から、「外国語活動」として導入されます。3・4年生では、英語に慣れ親しむことを主な目的とし、「聞く」「話す」のコミュニケーションを中心に、年間35時間授業が行われます。5・6年生では、年間70時間に増え、英語は評価が伴い、成績のつく教科となります。「聞く」「話す」に加え、語順の違いや文構造への気づきなども指導されます。

山都町は平成30年度から小学校の英語教育を取り入れています。



【2. 道徳の教科化】

主体的、対話的に取り組み、多様な考えを理解し、学びを深めます。道徳の授業は「特別の教科道徳」になり、教科書に添って学習します。昨今、いじめや青少年の自殺が大きな社会問題となっていることなどが背景にあり、教科化されました。

【3. プログラミング教育の導入】

AI（人工知能）や情報化の急速な進化に対応できるよう、小学校から情報やコンピューターを学習し、中学高校へと更に充実化を図ります。児童がプログラミングを実際に体験したり、コンピューターに意図した処理を行わせるために必要な論理的思考力を身に付けるための学習活動が計画的に実施されていきます。



【4. 「学校」「家庭」「地域」の連携で未来を担う子どもを育む】

学習指導要領では「何ができるようになるのか」「何を学ぶのか」「どのように学ぶのか」それらを明確にし追求しています。知識を学ぶだけでなく、それをどのように活用するかを考えます。「何のために勉強をするのか」という意識を持ち、**アクティブラーニング**（主体的、対話的で深い学び）の方法で授業は行われ、生涯、能動的（アクティブ）に学び（ラーニング）続けることを目指します。子ども達が将来を生きていくために、最も大切なことは、これらを実現させることです。そのためには、学校に全てを任せるのではなく、家庭、地域の連携が必要になります。是非、親もアクティブに関わり、社会全体が協力しあって、未来を担う子ども達の「確かな学力」「健やかな体」「豊かな心」を育てていくことが大切です。

訂正とお詫び

広報やまと1月号に掲載した清和小学校の令和2年度1年生の数に誤りがありました。お詫びして訂正いたします。（正）20人（誤）30人

問合せ先 事務局 学校教育課 ☎ 72-0443



令和元年度卒業生【進路決定状況】

今年度の生徒も自分の目標に向かって地道に取り組み、見事に進路実現を果たしています。進路指導部

【食農科学科】13名 ★全員決定

〈男〉 就職：九州産交バス、熊本トヨタ自動車（整備士見習）、西邦電気工事
進学：東海大学農学部応用植物学科

〈女〉 就職：休暇村「南阿蘇」、「スイス」（調理）、「鮮ど市場」（販売）、「そよ風の里ほたる」（介護）、山崎製パン熊本工場
進学：熊本デザイン専門学校ファッションデザイン科、シェフパティシエ学院調理師養成科、精華女子短期大学幼児保育学科

【緑科学科】4名 〈男〉 就職：渡邊工務店 進学：くまもと林業大学校長長期課程3名 ★全員決定

【普通科】24名 ※未決定3名：大学一般入試受験予定

〈男〉 公務員：九州税務職員2名 就職：上益城農業協同組合、三協デリカ（食品製造）
大学：熊本学園大学経済学部経済学科、熊本保健科学大学生活機能療法学専攻

専門学校等：九州測量専門学校土木建築科、熊本県立農業大学校野菜学科
熊本総合医療リハビリテーション学院理学療法学科2名、熊本YMCA学院建築科
日本工学院専門学校（アニメーション・MAエンジニア）2名

〈女〉 公務員：山都町職員一般事務 就職：大阪製鐵西日本熊本工場（技術職）
大学：東海大学基盤工学部医療福祉工学科

専門学校：大原保育医療福祉専門学校介護福祉学科、九州中央リハビリテーション学院看護学科、熊本駅前看護リハビリテーション学院看護学科、福岡医療福祉専門学校医療秘書科、福岡こども短期大学

県立大学とのコラボで小一領神社の灯籠製作 ～緑科学科～

緑科学科3年生は、熊本県立大学佐藤研究室の学生の皆さんとともに矢部地区小一領神社の依頼を受け、境内の灯籠の製作にあたりました。基本構造部分を矢部高校が、仕上げの工程を県立大学が担当しました。最終の設置作業は、12月28日一緒に行いました。県立大学と矢部高校が力を合わせて灯した灯籠の明かりが令和最初の正月を華やいだものにしたことと思います。



宇城地区ダンス発表会に参加 ～普通科1年生女子～

1月24日（金）宇土市民会館に於いて令和元年度宇城地区ダンス発表会が行われました。矢部高校からは普通科1年生女子の2グループが参加をしました。舞台上立つことが初めての生徒がほとんどの中、堂々と踊ることができました。順位を決めない発表会のため、表彰はありませんでしたが、表彰に値する素晴らしい演技を見せてくれました。



矢部高校ホームページでは学校生活の様子を掲載しています。また、Facebook、Twitterも随時更新しています。是非ご覧ください。

矢部高校ホームページ <http://sh.higo.ed.jp/yabesh/> Facebook @yabe.highschool
Twitter @yabehighschool